

[中吐]カルボプラチン+パクリタキセル+キイトルーダ療法

外科
処方医:
適応症:乳がん(術前)
3週を1コースとして4コース

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
カルボプラチン	●																						●
パクリタキセル	●							●							●								●
アバスタチン	●																						●

身長: _____ cm 体重: _____ kg 体表面積 _____ m²

[投与スケジュール] (_____ クール目)

心電図モニター必要時あり

Day1(月 日)

本管		側管	
薬剤名	投与量	薬剤名	投与量
生食250mL	1瓶	生食50mL プライミング用	1瓶
[3時間30分 点滴静注]		生食50mL キイトルーダ 200mg/body [30分 点滴静注](非炎症性) インフュージョンリアクション注意 特に初回~2回に注意	1瓶 200mg
		生食50mL ルート内フラッシュ	1瓶
		生食100mL グラニセトロン注3mg デキサート注 ファモチジン注20mg ポララミン注5mg	1瓶 1管 9. 9mg 1管 1管
		生食50mL [30分 点滴静注]	1瓶
		生食500mL パクリタキセル80mg/m ² [1時間 点滴静注] [壊死性] アレルギー症状注意 特に初~2回投与時 ほぼ10分以内 投与中1時間観察 インラインフィルターを使用	1袋
		生食250mL カルボプラチン AUC5 [30分 点滴静注][炎症性] アレルギー症状注意 複数回以上数分以内	1袋

インライン

プライミン

* 初回投与時は90分 初回の認容性が良好であれば2回目の投与は60分間で行ってもよい。
2回目の投与においても認容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与することができる

DAY2(月 日)~3(月 日)

薬剤名	投与量	
デカドロン錠	8mg	1×朝食後

DAY 8(月 日) DAY 15(月 日)

本管		側管	
薬剤名	投与量	薬剤名	投与量
生食250mL [2時間 点滴静注]		生食 100mL ファモチジン注20mg デキサート ** ポララミン注5mg [30分 点滴静注]	1袋 1管 8. 25mg 1管
		生食 50mL [30分 点滴静注]	1瓶
		生食250mL	1瓶

		ハクリタキセル80mg/m [1時間 点滴静注] [壊死性] アレルギー症状注意 特に初~2 回投与時 ほぼ10分以内投与 中1時間観察	
--	--	---	--

- * 初回投与時は90分 初回の認容性が良好であれば2回目の投与は60分間で行ってもよい。
2回目の投与においても認容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与することができる
- ** テキサートは、過敏症等なければ2回目4.95mg、3回目以降1.65mgまで減量可能

[適正使用基準]

1. PS (Performance Status)が0~2である	
2. 肺出血・喀血(2.5mL以上の鮮血の喀血)の既往がない	
3. 脳転移がない	
4. 重篤な骨髄抑制がない	
5. 感染症を合併していない	
6. ポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤に対し過敏症の既往歴がない	
7. 重症感染症またはその疑い(CRP異常、発熱、白血球異常増多)がない。	
8. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。	
WBC	4000 ≤
Neut	2000 ≤
PLT	15万 ≤
HGB	9.0 ≤
GOT	正常値上限の2倍以下
GPT	正常値上限の2倍以下
TBIL	≤1.5
BUN	≤25
Cr	≤1.5
Mg	1.7~2.5
K	3.5~5.0
Na	135~146
Ca	8.7~11
P	2.5~4.7
蛋白尿	2+まで投与可

[DLF]

カルボプラチン:
白血球および血小板減少
パクリタキセル
白血球・好中球
および末梢神経障害
カルボプラチン 腎障害時用量調整
パクリタキセル 肝障害時用量

	今回	累積
カルボプラチン:	_____ mg	_____ mg
パクリタキセル:	_____ mg	_____ mg

[DLFを除く重大な副作用]

《パクリタキセル》

- ・ショック、アナフィラキシー様症状 [呼吸困難・胸痛・低血圧・頻脈・徐脈・潮紅・血管浮腫・発汗等]
- ・間質性肺炎、肺繊維症 [発熱・咳・呼吸困難・胸部X線異常等]
- ・急性呼吸窮迫症候群 [呼吸困難・低酸素症・胸部X線異常等]
- ・心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害、肺塞栓、血栓性静脈炎、脳卒中、肺水腫
- ・難聴、耳鳴
- ・消化管壊死、腸管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 [腹痛・嘔吐・吐血・下血等]
- ・重篤な腸炎 [激しい腹痛・下痢等]
- ・腸管閉塞、腸管麻痺 [食欲不振・悪心嘔吐・著しい便秘・腹痛・腹部膨満感等]
- ・肝機能障害、黄疸 [食欲不振・倦怠感・黄疸等]
- ・膵炎 [腹痛・腰背痛・血清アミラーゼ値上昇等]
- ・急性腎不全 [むくみ・尿量低下・検査値異常等]
- ・皮膚粘膜症候群、中毒性表皮壊死症 [紅斑・発熱・関節痛・下痢等]
- ・播種性血管内凝固症候群(DIC)

《カルボプラチン》

- ・ショック、アナフィラキシー様症状
[チアノーゼ・呼吸困難・胸内苦悶・血圧低下等]
- ・脳梗塞 [頭痛・意識障害等]
- ・急性腎不全 [むくみ・尿量低下・検査値異常等]
- ・麻痺性イレウス
[食欲不振・悪心嘔吐・著しい便秘・腹痛・腹部膨満感等]
- ・間質性肺炎 [発熱・咳・呼吸困難・胸部X線異常等]
- ・溶血性尿毒症症候群 [血尿・貧血・検査値異常等]

・心筋梗塞、うっ血性心不全

《アバステン》

・消化管穿孔(突然起こる強い腹痛)

・創傷治癒遅延

・原発巣からの出血(下血)

・肺転移巣からの出血(喀血)

・脳転移巣からの出血(突発性の意識障害、神経障害、頭痛、嘔気・嘔吐、めまい)

・動脈血栓(胸痛)

・動脈血栓(突発性の意識障害、神経症状、嘔気・嘔吐、めまい)

・高血圧に伴う緊(頭痛、視力障害、意識障害、悪心・嘔吐)

・可逆性後白室脳症症候群

・ネフローゼ症候群(蛋白尿)

・ショック、アナフィラキシー様症状

・好中球減少症

・うっ血性心不全(呼吸困難、乏尿、体重の変化)

